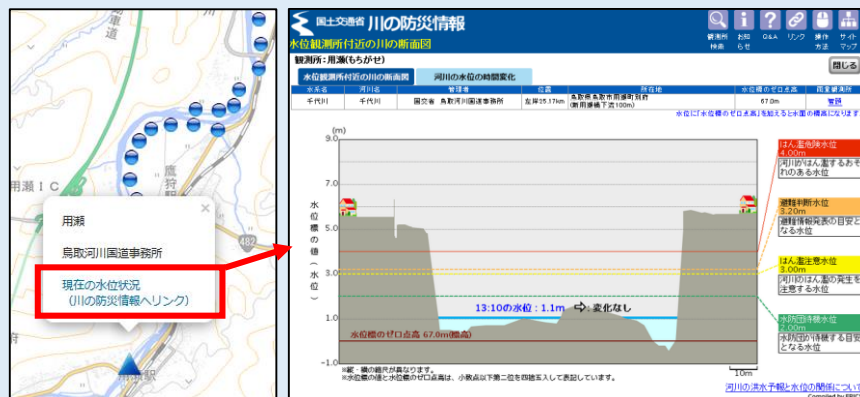


## ③ 河川の水位情報を知る

水位観測地点から現在の河川の水位情報が分かります

- 選定した水位観測地点から「川の防災情報」にアクセスでき、リアルタイムの河川水位などを確認できます。



※国土交通省「川の防災情報」  
<https://www.river.go.jp/kawabo>  
[u/ipTopGaikyo.do](http://ipTopGaikyo.do)

▲ 想定破堤点周辺の水位観測所 河川水位情報の表示（川の防災情報）

## ④ 地形と浸水との関係を知る（3D表示）

3D表示で地形と浸水との関係性が直感的に分かります

- 浸水範囲や浸水深の変化を、3D表示で見ることができます。
- 高さ方向の倍率を自由に調整することができます。

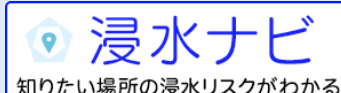


3D表示（高さ方向の倍率は1.5倍）

～実際の氾濫状況とは異なる場合があります～

1. 想定破堤点の位置や氾濫の規模などについて  
 シミュレーションでは、一定規模の降雨により堤防が決壊（破堤）した場合に氾濫するおそれがある地点を想定破堤点として示しています。実際に氾濫が起きる場合には、想定破堤点で破堤するとは限りません。また、想定される降雨を超えた大雨となった場合などには、これ以外の箇所からの氾濫が発生したり、氾濫する水の量が増えたりすることにより、浸水域が広く・浸水深が大きくなる可能性もあります。したがって、実際の氾濫の広がり方もこのシミュレーションで表示されるものとは異なる場合があります。
2. 想定していない現象があります  
 シミュレーションでは、内水氾濫（川や海などへ排水できない水が溜まる現象）を想定していません。シミュレーションの対象とした河川が氾濫する前に、内水氾濫やシミュレーション対象外の支川などからの氾濫が始まることがあるので注意が必要です。

浸水ナビ  
<https://suiboumap.gsi.go.jp/>



スマートフォンでも利用できます

## 『浸水ナビ』

～浸水リスク情報をより詳しく、より簡単に～



お住まいの地域や事業所、学校、通勤・通学経路などの  
 浸水のおそれを知ることが、  
 水害への事前の備えや安全確保の行動につながります。

洪水による浸水被害の軽減をめざし、  
 「浸水ナビ」は、  
 浸水リスク情報の取得を強力にサポートします。



## ① 想定破堤点を知る

### 自宅や事業所などが浸水するおそれがあるかが分かります

#### ➤ 河川から選択

特定の河川を選択すると、当該河川の所定の区間のすべての想定破堤点を表示します。

#### ➤ 地点から選択

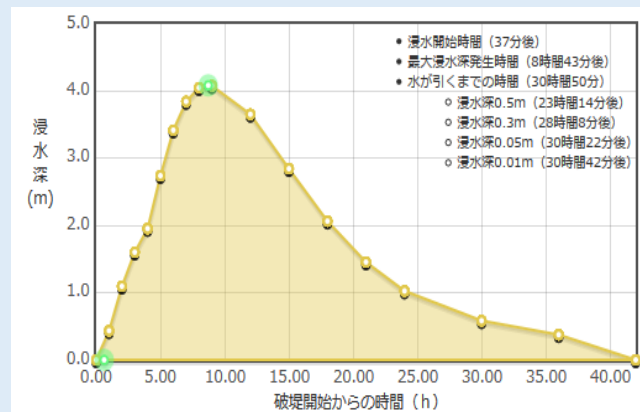
特定の地点・住所・地名を指定すると、当該地点に影響を与える想定破堤点を表示します。スマートフォンの位置情報から現在地を指定し、表示することもできます。



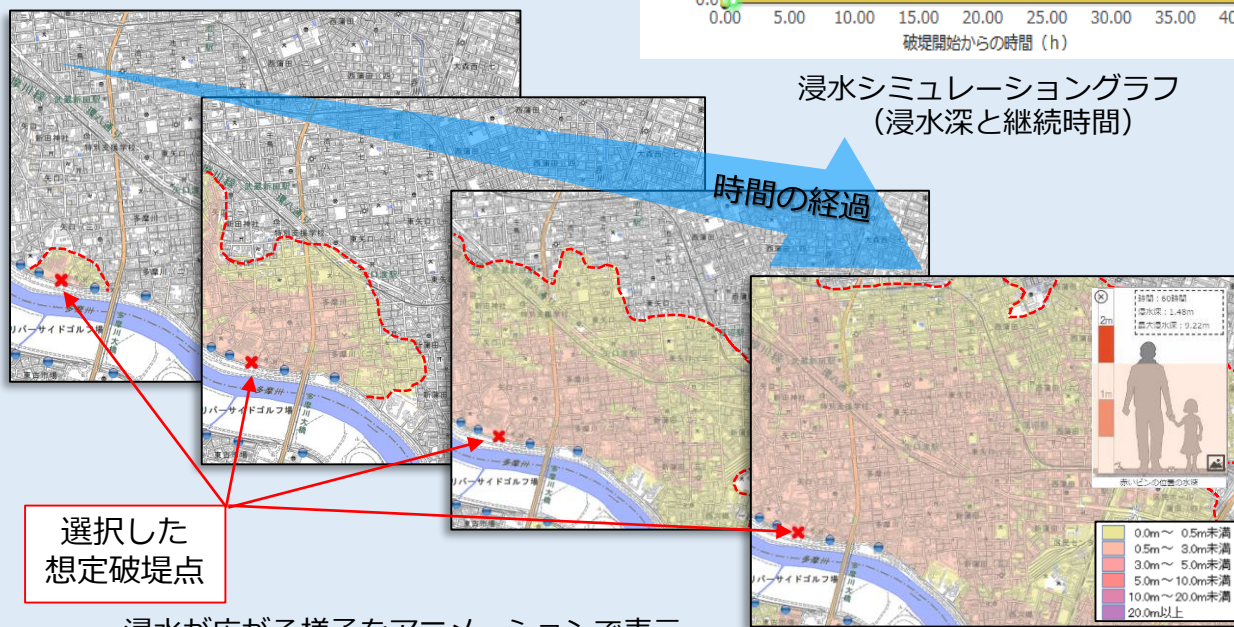
## ② 浸水想定を知る

### 氾濫が生じた場合の浸水範囲や浸水深の変化が分かります

➤ 想定破堤点を選択することで、氾濫した場合の浸水の広がりや浸水深の時間変化をグラフで表示します。



浸水シミュレーショングラフ (浸水深と継続時間)



## CGアニメーションでどの程度の浸水深であるかが分かります

➤ スケールの異なる背景(5種類の凡例)を切り替えることで、指定した箇所(赤いピン)の浸水深の変化をCGアニメーションにより視覚的に分かりやすく表示できます。



指定箇所の浸水深の表示

## 浸水到達時間や浸水継続時間が分かります

➤ 選択した想定破堤点から氾濫が生じた場合に想定される浸水範囲において、浸水到達時間や浸水継続時間を地図上に色を分けて表示します。

